

平成24年12月17日

件名	新御坂トンネルと愛宕トンネルの点検結果	部局名	県土整備部
----	---------------------	-----	-------

## 1 トンネルの概要

トンネル名	供用年月日	延長	天井板	備考
新御坂トンネル	S42年4月7日	2,778m	全線に設置	H16年度、H20年度に天井板と吊り金具を補修
愛宕トンネル	S52年4月1日	785.1m	L=352mに設置	天井板はH2年度に設置

■新御坂○天井板：全13,899枚（ $600 \times 2,350 \times t75$ 、4,633枚 58kg/枚）  
（ $600 \times 2,370 \times t75$ 、9,266枚 59kg/枚）

○吊り金具：全3,086本（アンカーボルト2又は4本で固定）全アンカーボルト6,236本

○端部固定金具：全2,316箇所（アンカーボルト2本で固定）全アンカーボルト4,632本

■愛宕○天井板：全1,743枚（ $600 \times 2,250 \times t100$ 、80kg/枚）

○吊り金具：全392本（アンカーボルト2本で固定）全アンカーボルト784本

○端部固定金具：全396箇所（アンカーボルト2本で固定）全アンカーボルト792本

参考：中央自動車道・笹子トンネルの状況

上り・下り	完成年度	延長	天井板について
上り線	S51年度	4,784m	7,412枚（ $5.0 \times 1.2 \times t0.08$ 1,160kg/枚） （ $5.0 \times 1.2 \times t0.09$ 1,385kg/枚）
下り線	S51年度	4,717m	7,460枚（ $4.9 \times 1.2 \times t0.09$ 1,350kg/枚）

## 2 点検状況

国道137号の新御坂トンネルと、県道甲府韮崎線の愛宕トンネルにおいて、12月3日の緊急点検に続き、次のとおり片側交互通行により再点検を実施した。

■期間 12月10日（月）～14日（金） 21時～5時

■点検体制 ○新御坂：3班体制（約20名/日）

○愛宕：1班体制（約10名/日）

■点検内容 ○天井板、吊り金具、端部固定金具の全数を目視、打音、触診（12/3の緊急点検では、天井板と吊り金具の全数を目視、状況が分かりにくいものを打音）

### 3 点検結果

#### ■新御坂トンネル

○吊り金具定着部の異常 (3本/6,236本)

- ・アンカーボルト 脱落 0本
- ・アンカーボルト ゆるみ 3本

○端部固定金具の異常 (160本/4,632本)

- ・アンカーボルト 脱落 112本
- ・アンカーボルト ゆるみ 48本

#### ■愛宕トンネル

○吊り金具定着部の異常 (6本/784本)

- ・アンカーボルト 欠落 1本
- ・アンカーボルト ゆるみ 5本

○端部固定金具の異常 (2本/792本)

- ・アンカーボルト 脱落 1本
- ・アンカーボルト ゆるみ 1本

### 4 安全性について

#### ■新御坂トンネル

○主要な部材である吊り金具のアンカーボルト3本(0.05%)に異常(ゆるみ)が認められたが、耐荷上の安全は確認された。(脱落は0本)

○端部固定金具のアンカーボルト160本(3.5%)に異常(脱落、ゆるみ)が認められたが、耐荷上の安全は確認された。

○端部固定金具のアンカーボルトが脱落した周辺の天井板を含む、全ての箇所を入念な点検を行なったが、吊り金具や端部固定金具、天井板にガタつきや沈みは無く安定していた。

○以上のことから、直ちに天井板の落下に繋がるものではないと判断している。

※12/16までに、吊り金具のアンカーボルト3本と端部固定金具のアンカーボルト98本の応急補修を実施済み。

12/18までに応急補修を完了予定。

## ■愛宕トンネル

- 主要な部材である吊り金具のアンカーボルト6本(0.8%)に異常(欠落、ゆるみ)が認められたが、耐荷上の安全は確認された。
- 端部固定金具のアンカーボルト2本(0.3%)に異常(脱落、ゆるみ)が認められたが、耐荷上の安全は確認された。
- 端部固定金具のアンカーボルトが脱落した周辺の天井板を含む、全ての箇所を入念な点検を行なったが、吊り金具や端部固定金具、天井板にガタつきや沈みは無く安定していた。
- 以上のことから、直ちに天井板の落下に繋がるものではないと判断している。

※12/15 までに、吊り金具のアンカーボルト6本と端部固定金具のアンカーボルト2本の応急補修を完了

### 【参考】耐荷上の安全の確認について

- ・吊り金具と端部固定金具の強度は、天井板等を支えるために必要な強度の数倍あり、今回異常が発見されたアンカーボルトが全て機能しないとしても十分な余裕があることから、安全であると判断した。

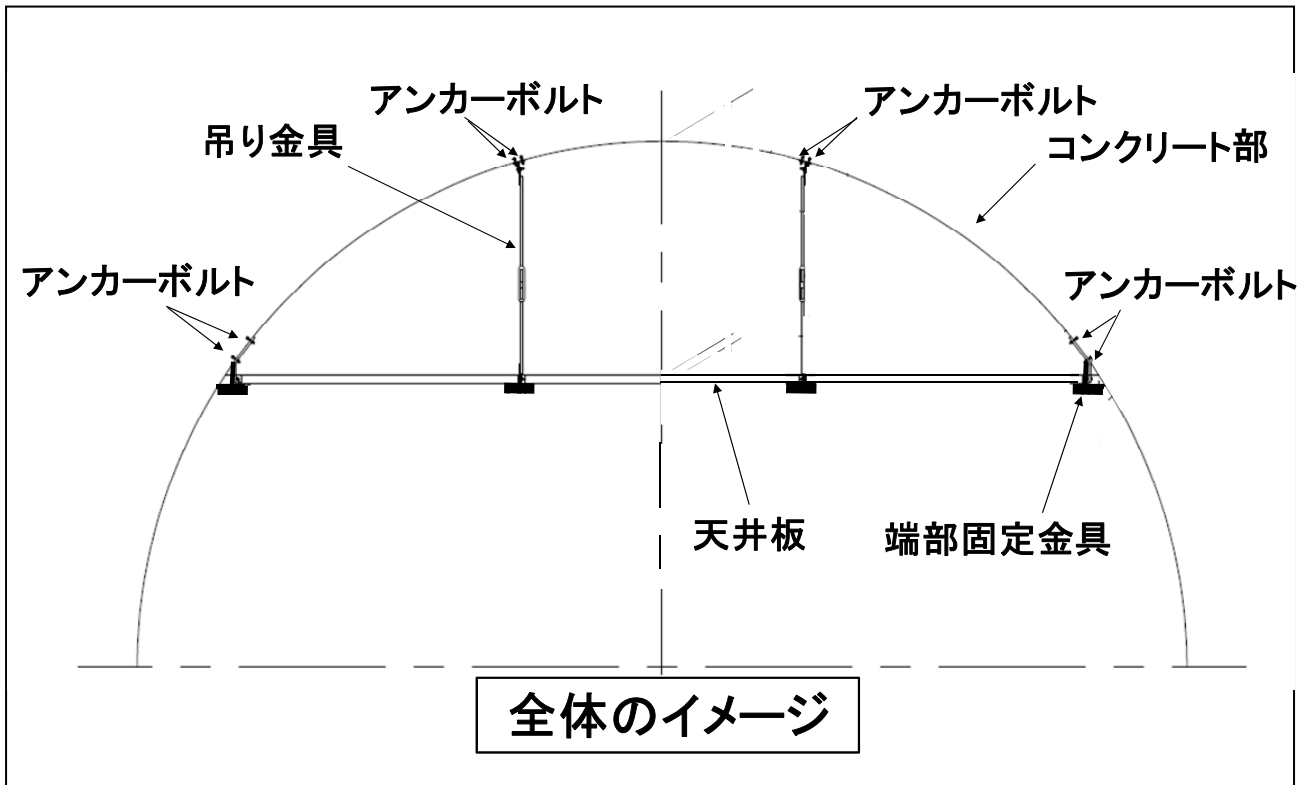
## 5 今後の対応

■応急補修を行なった箇所については、恒久的な補修に必要な材料の調達後、12月22日を目途に補修を行なう。

■新御坂トンネルと愛宕トンネルについては、当面今回と同様な点検を3ヶ月に1回実施し、その結果に基づき必要な補修を行なう。  
なお、天井板を支えるアンカーボルトについては、今後計画的に更新していく。

■両トンネルを含め、県管理の130トンネル全てについて、新たに点検計画を策定し、定期的に点検を実施する。

イメージ図

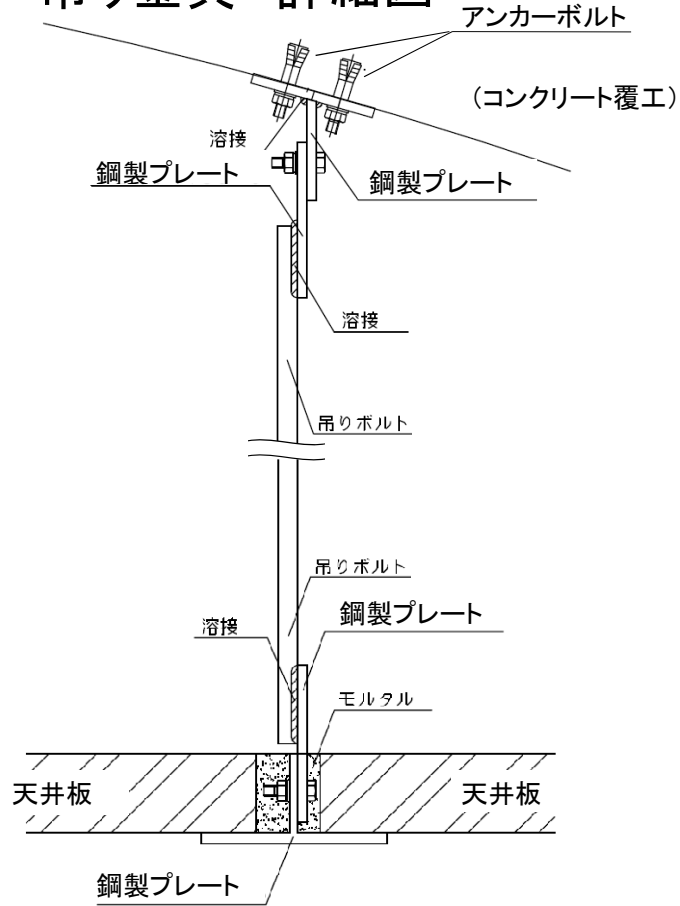


問い合わせ先 県土整備部 道路管理課 鈴木、雨宮

電話055-223-1695

内7250、7252

# 吊り金具 詳細図



# 端部固定金具 詳細図

